

■阪神高速グループの求める技術 重点項目

【タイトル】：円滑な交通流実現のための自動運転車との連携技術
【背景・課題】：複雑な道路構造と交通特性を有する都市高速道路では、自動運転車が単独では対応の難しい場面が想定され、周辺の非自動運転車との相互作用による交通流への影響も懸念される。
【ゴール・目標】：路車協調技術などを活用した道路インフラ側での支援や運用技術の実装により、自動運転車と非自動運転車の混在環境下においても円滑な自動走行と交通流の両立を実現。
【対象設備－対象構造物】： その他 - その他
【業務分野】： 交通

(2026 年 8 月時点)